

# 冬場の体力向上に向けたスケートへの取組 ～地域や保護者の協力による田んぼのリンク整備～

福島県川俣町立  
山木屋中学校

全校生徒数29名  
(男子12名 女子17名)

電話番号 024 (563) 2104

実践内容

実施目的

- ①山木屋中学校の全校生徒は、「保健体育科」の授業で冬期間「スケート」を実施している。スケートを通して、冬場の体力向上を図る。
- ②生徒が使用しているスケートリンクは、地域の方々よりその期間提供された田んぼにつくられている。そのリンク整備を、地域や保護者の方々が当番を決めて、毎日（夜間）実施している。学校と家庭、地域が連携しながら、生徒の健全育成を目指す。
- ③冬期間の地域の気候の特質を生かした天然のリンクでスケートを通して、郷土を愛する心と生涯にわたり主体的に運動に取り組める資質や能力を養う。

実施内容

## 1 天然のリンクづくりと整備

### (1) 天然のリンクについて

山木屋中学校のある福島県伊達郡川俣町山木屋地区の、川俣町「絹の里やまきやスケートリンク」は、冬期間使用しない水田に氷を張らせて使用する天然のリンクである。

### (2) 天然のリンクの整備について

このリンクは、最も気温の下がる時期（3学期スタートより1月末までの約3週間程度）に、毎日夜7時からリンク表面の除雪や、凹凸を取り除く作業を行い、最後にうすく表面に水をまくというリンク整備を行っている。リンク整備後に、その時期最も低いときにはマイナス20度ほどまで下がる山木屋地区では、朝方までにほどよいリンクができあがる。平均作業時間は1時間から1時間半程度であるが、天候やリンクの状態により差がある。短いときには、数十分で終了するときもあるが、積もった雪の除雪に時間が費やされ、深夜11時過ぎまで作業が続くこともある。

### (3) リンクづくりの組織体制について

リンクづくりと整備に対しては、地元のスケートクラブ・山木屋小・中学校教職員と、山木屋小・中学校PTA（小・中学校の保護者が合同で1つのPTAを組織している）のそれぞれの組織から毎日（土日も含めて）当番を決めて協力している。PTAの保護者の方々は、PTA会長さんからの依頼で、7つの曜日に担当を分けられ、それぞれの曜日に作業にあたっている。各曜日の担当保護者の人数は、10名程度となっている。

## 2 スケートを通じた体力向上について

本校と隣接している山木屋小学校では、この天然のスケートリンクで、朝の1・2校時に「スケートの授業」を行い、冬場の体力づくりに励み、瞬発力と持久力を高め、中学生は、川俣町スケート大会に全校生が参加している。また、夕方には、特設スケート部の活動が地元スケートクラブの方々の指導により進められ、東北大会や全国大会でも輝かしい成果を収めている。

実施上で工夫したこと

保護者の方々には、リンク整備の作業も長年続いていることから、冬期間の恒例のものになり、当然のことと受けとめられていた。しかしながら、ひとシーズン曜日が固定されることから、毎年同じにならないように、地区割りで担当曜日を毎年ローテーションするようにした。このことにより、特定の曜日に固定される不公平感が解消された。

主な成果

①平成21年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査では、中学2年生の男女とも75%が総合評価A段階であった。

〈平成21年度の主なスケート競技の結果〉

平成21年度	福島県中体連スケート競技大会	男子団体 総合優勝（6年連続） 6名出場
		女子団体 第2位 1名出場
平成21年度	東北中学校スケート競技大会	5名出場
平成21年度	全国中学校スケート競技大会	2名出場



天然のスケートリンク

保護者や地域の方々のバックアップの賜物



小学生と中学生ともに

1・2校時の体育の授業—厳しい寒さ—



町のスケート大会で

練習の成果を発揮する生徒たち



基礎練習の始まり

生徒たちの意欲に満ちあふれる姿勢が見られる



スケートが大好き!!

練習の後は、いつも充実感で一杯!!



トップアスリート派遣

トップアスリートの指導に熱心に聞き入る生徒



全国大会に出場2名

天然の田んぼのリンクから全国へ!!



全力を出し切る!!

いろいろな人々に支えられて大舞台に!!